



遠軽町図書館 42-3632

NO. 18
5月10日号

新着速報



『虚空蔵の峯』 飯嶋 和一

- ・ その一行は、雪まじりの北風が吹きすさぶ冬のさなかに、はるばる訪れた。江戸時代最大の裁判劇を描く。

『白と黒のソナタ』宇佐美 まこと

- ・ 昭和初期、英国ロンドンで造られた、この世に二つとない至高のグランドピアノが立ち会った栄華と悲恋。

『こっこつ、オムレツ』太田 忠司

- ・ 若手パティシエの陶子は、カリスマシェフに叱責されたのと時を同じくして、お菓子作りができなくなる。

『アイドルIDOL』 町屋 良平

- ・ 「夢」が禁じられた未来から現代にタイムスリップし、解散寸前のボーイズグループに加入した双子の兄弟。

『贈り物の本』 牟田 都子

- ・ 「贈り物」をテーマに、作家・ミュージシャン・漫画家など37人が、忘れられない記憶を綴ったエッセイ集。

『思ひ出の記』 小泉 節子

- ・ 小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の妻・節子が、夫の没後、ともに過ごした13年余りの日々を回想した記録。

『43歳頂点論』 角幡 唯介

- ・ 植村直己ら名だたる冒険家やクライマーがなぜか同じ年齢で命を落とした。極地探検家ならではの人生論。

『戦国武将は戦がないとき、何をしていたのか』 河合 敦

- ・ 戦国武将は、ふだんはどんな生活を送っていたのか。織田信長、豊臣秀吉、明智光秀などの日常の仕事や暮らし。

『脳がないのにクラゲも眠る』

くめ かずひこ
桑 和彦

- ・ なぜ生物は眠るのか。分子生物学者が最新研究を紐解きながら、睡眠の謎に迫る。

『粹』 藤井 康生

- ・ 52代横綱・北の富士勝昭。その「粹」な言動や佇まいは追随を許さない存在だったー。

『地図とデータで見る砂漠の世界ハンドブック』 ニノン・ブロン

『図解でわかる高齢者の病気と症状』 清水 奈穂美

『小学生のお弁当』新谷 友里江